

第2回 京都セミナー

平成20年10月11日(土)~12日(日)
ホテルグランデ 京都清水にて

乳房・乳頭のトラブルの原因と対処法

ビバマンマ・母乳と自然育児相談所 所長 柳澤薫

紛争の転換：トランセント法(ピーストレーニング)

京都反核ネット会員 有地淑羽

やさしい全身ケア方法

母乳育児コンサルタント 茂木真貴子

清水から鳥辺野あたりを歩く

京都産業大学文化学部教授・京都市歴史資料館長
井上満郎



今回は、自然育児方研究会と母子ケア研究会の共同開催ということで、母乳育児支援にのみにこだわらず、秋の京都を楽しみながら、しかも 学びの多いセミナーにしたいと計画しました。

柳澤 薫先生

「乳房・乳頭のトラブルの原因と対処法」は、解剖生理の基礎的な事から、順に 乳房・乳頭のトラブルの原因と対処法について、事例を交えながら分かりやすく解説いただきました。



有地淑羽先生

「トランセント法:紛争の転換」というテーマでご講演いただきました。

このテーマは、耳新しいと思う参加者も多かったのですが、有地先生の楽しく 分かりやすい解説に、会場は何度も笑いに包まれつつ、あっという間に1時間が過ぎていました。おやつの分け方にも、こんなに色々な方法があったのか…。トラブルの原因にも、それぞれの色々な背景などあり、対処法も一つではないこと ピースワーカーとしての心得など、全てが興味深く、もっとトランセント法の続きを聞きたいと思いました。



茂木真貴子先生

「やさしい全身のケア方法」では、まず 講義により母乳育児のトラブルと対処法について説明があり、その後、グループに分かれて実習を行いました。

参加者が少なかったこともあり、全員がケア方法の実施する側とされる側の体験ができ、参加者から好評でした。また、イトオテルミー



の体験などもあり、参加者は順に疲れた身体を癒すことができました。



イトオテルミー体験中



井上先生を囲んで

井上満郎先生

「平安時代京都の病いと死」というテーマで、平安時代の書物から、当時の京都の様子を伺いました。そして、清水の会場から 八坂の塔 八坂神社 円山公園 長楽寺 高台寺 清水寺 界隈を先生の歴史の解説とともに 散策いたしました。最初に平安時代の京都の様子を伺ったことで、いつも歩く京都とは景色が違って感じました。

平安時代の市民の死は本当に身近にあった。重病になり死が近づいてくると、家で死ぬことも許されず、生きたまま家の外に出される。それを受け入れていた平安時代の人々。自身の死生観に少なからず影響を受けたような気がします。



八坂神社 正門前



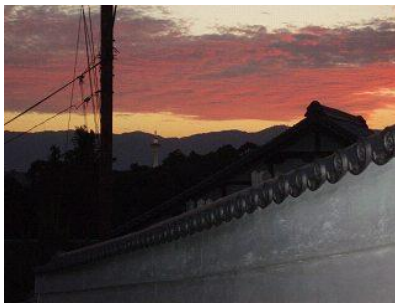
清水寺



八坂の塔の前で



清水寺にて



清水寺からお墓の間を通過して、山から下りてくる途中素晴らしい夕日を見ることができました。色々な想いを胸にしばし感動に浸って、歴史の散策を終えました。

文責:百合はるみ

広島に参加者の方から

京都セミナーの感想

10月の京都セミナーお疲れ様でした。3月に続き2回目も参加をさせていただきました。

3月のときにも「なるほど～」と学びがとても多かったのですが、この度10月のセミナーはとても楽しくより学びが多かったと思っております。

講演やセミナーは一般的に一方通行の情報提供が多いのですが、10月のセミナーは実習があり、体験もできて受け手の感じも味わうことができ実りがありました。また、京都散策などの企画はなかなかなく、いきな計画ではなかったでしょうか。自然の中に出ることで懇親会とはまた趣のちがう気楽さがあり、お互いに話しやすく情報交換しやすいものと思いました。

京都の町を専門家の方の案内なんてなかなか経験できないことで、お得感いっぱいのセミナーでした。昼食をいただきながらmwになって2年目くらいの方もとても為になったと喜んでおられました。ベテランの方も、こんな楽しい為になるセミナーは

あまりないと、皆さんよかったという様子でした。準備等大変だったと思います。ありがとうございました。今後もこんなすばらしいセミナーがありますことを心待ちにしております。